



さんびょう 三錨 VII

本気に 元気に 根気よく

四日市市立富洲原小学校
学校だより

No. 5

平成30年 6月 6日

6月1日には、6年生によるプール掃除がありました。ピカピカになったプールに水を張り、13日のプール開きを待っています。ただ、これから梅雨の季節で、毎朝空模様が気になる時期です。植物には恵みの雨となりますから、降る時は降り、晴れる時はカラッと晴れる、メリハリのあ



◇「三錨CS」スタート



5月28日(月)、第1回となるコミュニティスクール運営委員会が、富洲原中学校で開かれました。本校は、一昨年度から四日市版コミュニティスクールの指定を受け、本年度で3年目となります。本年度から、富洲原中学校も市の指定を受けることになったのを機に、小中一体として取り組むことになりました。そして、その愛称を「三錨CS」(さんびょうシーエス)としました。小中学校とも、三つの錨が校章のデザインとなっています。それに、コミュニティスクールの略称である「CS」をつなげて命名しました。運営協議会委員には、以下の13名の方にお願ひしました。

委員長	野村 幸廣 様	(平成27年度小学校PTA会長)
副委員長	伊藤 正樹 様	(平成30年度小学校PTA会長)
副委員長	川北 貴也 様	(平成30年度中学校PTA会長)
	藤田 信男 様	(富洲原地区連合自治会長)
	西岡 正行 様	(富洲原地区民生委員児童委員協議会会長)
	小川 マリ子 様	(主任児童委員)
	野崎 美喜 様	(主任児童委員)
	高野 卓哉 様	(富洲原地区市民センター館長)
	平野 貢 様	(富洲原地区人権教育推進協議会副会長)
	北浦 優子 様	(北部児童館児童厚生員)
	新田 英生 様	(富洲原中学校校長)
	曾我 千智 様	(富洲原幼稚園園長)
	服部 由香 様	(富洲原保育園園長)
	石川 義常 様	(富洲原小学校校長(中学校委員として))

第1回目のこの日は、市教育委員会からの指定書・委嘱状の交付から始まり、委員の自己紹介、委員長・副委員長の互選、四日市版コミュニティスクール運営協議会の説明がありました。その後、小中の各校長から、平成30年度「学校づくりビジョン」や、学校の現状についての説明を行いました。最後に、各委員による意見・情報交換。その中では、子ども達の運動能力向上に向けた取組、富洲原という地域の魅力を生かした学び、教職員の働き方改革の状況、読書環境、子どもの自己肯定感などの話題が出されました。

小中一体となったコミュニティスクールの取組は、市内で富洲原地区が初めてとなります。保・幼も加わり、10年以上の長いスパンで、子ども達を地域で見守り育てていくという取組につながればと願っています。次回は、6月19日に本校で開かれる予定です。

◇ゲストティーチャー(5年・理科)



5月31日(木)、5年生にゲストティーチャーが来てくださいました。伊藤敏彦先生です。富田一色在住で、元愛知県の中学校校長、現在中部大学の非常勤講師をされています。長年理科教育でご活躍いただいている方です。コミュニティスクールとして、地域連携を広げていきたいとの声を、聞いていただいた方のご紹介から実現しました。

今回は、5年生の理科、「メダカ」の授業でした。1・2限目が1組、3・4限目が2組と2回に分けて行い、本校の理科専科の教員も、アシスタントとして参加しました。伊藤先生には、当日お家で飼われているメダカや、その卵などをお持ちいただきました。

まず、メダカのオス・メスの見分け方から。見分ける特徴は、ひれにあることを知ってから、各班1匹ずつ容器に入れてもらい、オス・メスの判別をしました。その後、次の班に順にその容器に入ったメダカを回していき、最初の見分けが正しかったか判定していきました。さすが、しっかりと観察したので、ほとんどの班が正しかったです。次は、メダカの卵の観察。解剖顕微鏡で観察をしながら、卵が育つ順番について考えていきました。大きな目玉や、心臓の鼓動、体を急に動かすところなどがはっきりと見え、子ども達は興味深そうに顕微鏡をのぞいていました。卵は案外丈夫だそうで、手で触らせてもらう体験もしました。最後に、メダカのエサの顕微鏡映像を投影してもらい、授業は終了。

さすがは、長年中学校で教鞭をとられてきた理科のスペシャリスト。小学生相手でも、うまく興味を引き、楽しくわかりやすく授業を進めていただきました。特に、メダカやその卵をたくさん持ってきていただき、実物を見たり触ったりできた体験は貴重でした。授業が楽しかったのでしょうか、終わってから先生に、「また今度も来てくれるの?」と聞いていた児童もいました。今後は、4年生の「星座」、6年生の「大地のつくり」でゲストティーチャーとしてお越しいただく予定にしています。



◇教育実習



5月14日(月)から、6月1日(金)までの3週間、渡部杏佳さんに、養護教諭の教育実習に来てもらいました。本校出身で、明るく笑顔の素敵な方です。中西養護教諭の指導の下、実習に一生懸命取り組んでもらいました。普段は保健室にいて、けがや病気の児童の対応。5月30日には、1年生の3クラスで、「むし歯から歯を守ろう」というテーマで、保健の授業もしてもらいました。

本校での実習の経験を生かし、養護教諭になるという夢が実現するように、これからも応援したいと思います。

(実習を終えて)

教育実習生の渡部杏佳です。3週間の実習を通して、保健室ではけがや体調不良の児童の対応を行い、1年生には保健指導を行うなど、様々な経験をさせていただきました。また、児童が日々成長していく姿を見て、私も養護教諭を目指し、日々成長していきたいと思いました。大学に戻ってからも、勉学に励んでいきたいと思っています。3週間ありがとうございました。



◇個人懇談会の日程変更

4月にお渡ししました「学校説明会要項」では、7月の個人懇談会の日程を12日(木)・13日(金)・17日(火)とお知らせしましたが、13日(金)・17日(火)・18日(水)と変更します。詳しくは、学校からの案内文をご覧ください。